

画像検品 Handy システム操作説明書

目次

1	はじめに	2
2	ログイン画面	3
3	メニュー画面	4
	設定	5
	履歴一覧	6
	履歴の出力	8
	マスタの取り込み	10
4	検品作業	11
	【正解読取】画面詳細	12
	【照合読取】画面詳細	14
	設定	16
5	ユーザー登録	18
	ユーザー情報を新規登録する	18
	ユーザー情報を変更する	19
	ユーザー情報を削除する	19
6	読み取り確認	20

1 はじめに

本システムは、目視で実施していた照合作業を、ハンディターミナルを利用した機械的な照合に移行するシステムです。

照合を始めるには、ハンディターミナルに表示されている本システムのアイコンをタップし、システムを起動してください。



本システムのアイコン

※初回またはユーザー登録していない場合、管理者 ID でログインしてください。

2 ログイン画面

システムを起動するとログイン画面が表示されます。
ユーザーID とパスワードを入力し、ログインしてください。

ログイン画面

【画面詳細】

項目	詳細
ユーザーID（上段）	ユーザーID を入力してください。
パスワード（下段）	パスワードを入力してください。
キーボード	ユーザーID 及びパスワード入力にお使いください。 アルファベットの入力はフリック入力となっています。
	ログインを行います。 ログインできない場合、エラーメッセージが表示されます。 ID、パスワードを確認し、再度入力してください。
	入力した文字を 1 字削除します。
キャンセル	ログインを中断します。

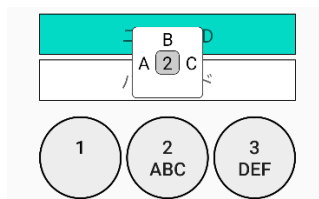
【管理者ログイン】ユーザ ID：ADMIN、パスワード：0000

・キーボード入力

キーボードのアルファベット入力はフリック入力となっています。

入力対象のアルファベットは各キーの数値の下に表示されています。

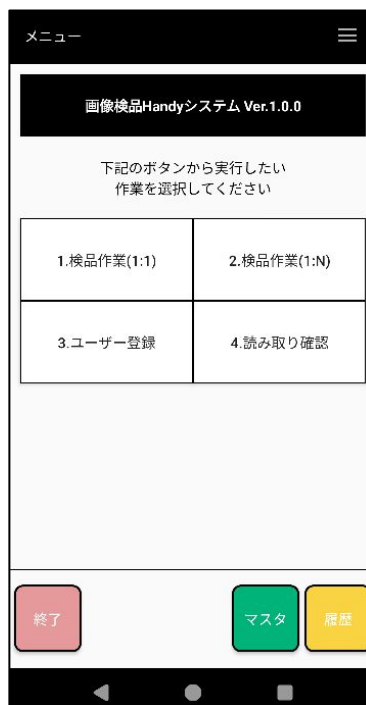
キーを長押しすると、放射状にアルファベットが表示されます。文字の方向に指を払うと入力されます。



フリック入力の例

3 メニュー画面

ログインすると、以下のメニュー画面が表示されます。



メニュー画面

【画面詳細】

項目	詳細
≡（画面右上）	ログイン形式、フォントサイズなどの設定が表示されます。 （詳しくは「 設定 」をご覧ください。）
検品作業（1:1）	1:1の検品作業を開始します。 （詳しくは「 検品作業（1:1） 」をご覧ください。）
検品作業（1:N）	1:Nの検品作業を開始します。 （詳しくは「 検品作業（1:N） 」をご覧ください。）
ユーザー登録	ユーザー登録を行います。 （詳しくは「 ユーザー登録 」をご覧ください。）
読み取り確認	読み取りの確認を行うことができます。 （詳しくは「 読み取り確認 」をご覧ください。）
マスタ	原料マスタ画面を表示します。 （詳しくは「 マスタの取り込み 」をご覧ください。）
履歴	検品結果の履歴を閲覧することができます。 （詳しくは「 履歴 」をご覧ください。）
終了	本システムを終了します。

設定

画面右上の「≡」をタップすると、各種設定の情報が表示されます。

【ログイン形式】

ログイン形式を選択してください。

【フォントサイズ】

フォントサイズを選択してください。

【正解読取対象】

正解を読み取る時に対象とするものを選択してください。

【照合読取対象】

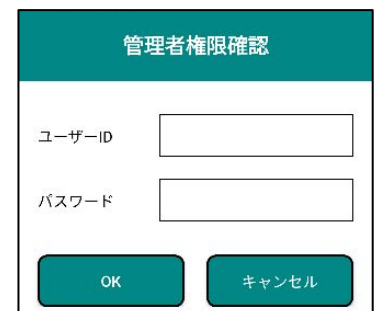
照合の際に読み取る対象を選択してください。

【管理者権限確認】

一般ユーザーでログインしている場合、管理者権限が必要な設定を変更するときに表示されます。



各種設定一覧



管理者権限確認画面

履歴一覧

「履歴」をタップすると、検品作業の結果が一覧で表示されます。

履歴一覧	
ログイン	2025/07/17 10:05:51 ゲスト(GUEST)さんがログインしました
ログアウト	2025/07/17 10:05:43 管理者(ADMIN)さんがログアウトしました
検品 [完了]	2025/07/16 20:28:19 管理者(ADMIN)さんが検品作業を完了しました 検品対象：サンプル製品 A
検品 [完了]	2025/07/16 20:26:31 管理者(ADMIN)さんが検品作業を完了しました 検品対象：サンプル製品 A
検品 [中断]	2025/07/16 20:23:14 管理者(ADMIN)さんが検品作業を中断しました 検品対象：14807
検品	2025/07/16 20:21:31 管理者(ADMIN)さんが検品作業を開始しました
戻る 出力	

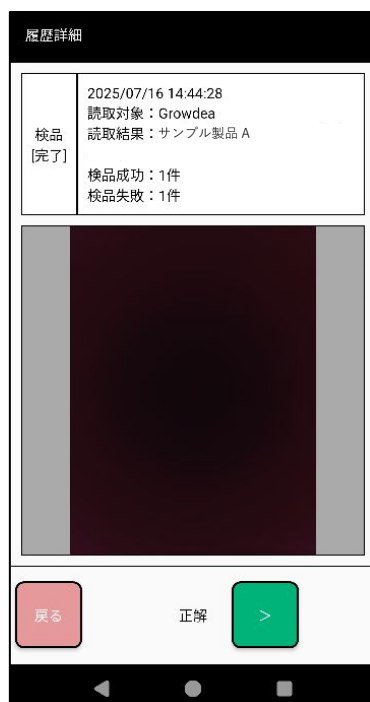
履歴一覧画面

【画面詳細】

項目	詳細
≡（画面右上）	検索条件が表示されます。「検索」をタップすると、入力した条件で照合結果一覧を検索します。
結果一覧（画面中央）	判定日時やログインユーザー名、検品結果が表示されます。結果をタップすると、詳細履歴を閲覧することができます。
戻る	メニュー画面に戻ります。
出力	タップで、現在表示中の履歴一覧を出力します。出力後、現在表示中の履歴を削除することができます。

・履歴詳細の閲覧

履歴一覧で検品の履歴をタップすると、履歴詳細を閲覧することができます。



履歴詳細画面(正解)



履歴詳細画面(検品)

【画面詳細】

項目	詳細
結果	検品結果の詳細が表示されます。 (正解読取結果の後に検品結果が表示されます。)
画像	検品時の画像が表示されます。画像をタップすると、表示されている画像が拡大されます。
戻る	履歴一覧画面に戻ります。
<	前の検品結果を表示します。
>	次の検品結果を表示します。

履歴の出力

以下の手順で履歴の出力を行ってください。

1. 「出力」をタップしてください。

※表示されている履歴のみが表示されます。

出力内容を変更する場合、検索後、出力してください。



履歴出力

2. 確認ダイアログが表示されます。

「はい」をタップしてください。



出力確認ダイアログ

3. 出力中、ダイアログが表示されます。

次の画面が表示されるまでそのままお待ちください。



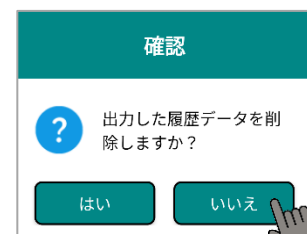
出力中ダイアログ

4. 削除確認ダイアログが表示されます。

出力した履歴を削除する場合、「はい」をタップしてください。

削除しない場合、「いいえ」をタップしてください。

上記選択後、完了となります。



削除確認ダイアログ

【出力された履歴について】

下記ディレクトリに Zip ファイルが出力されます。

/Android/data/jp.co.senqlead.imagecheck/files/Output

ファイル内には、以下のファイル・ディレクトリが格納されています。

- ・履歴 CSV
- ・詳細履歴ディレクトリ
 - － 詳細履歴 CSV
 - － 検品画像ファイル

※本体容量を確保するために定期的に PC にファイルを
移動するか、外部ストレージを使用してファイルの保存先を
変更してください。

マスタの取り込み

以下の手順でマスタの取り込みを行ってください。

1. メイン画面 > 「マスタ」 ボタンをタップします。

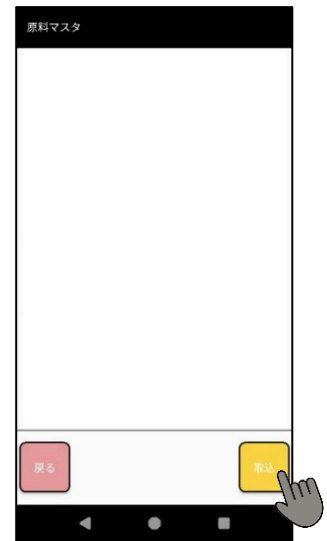
※事前にハンディターミナルの以下のパスへ、

マスタ CSV ファイル (Master.csv) を入れてください。

格納パス：

/Android/data/jp.co.senqlead.imagecheck/files/Work

(PC とハンディターミナルをつなぎ、PC のエクスプローラーから、ファイルを格納することが可能です。)



マスタ取り込み

2. 原料マスタ画面 > 「取込」 ボタンをタップします。

3. 原料マスタが取り込まれ、一覧表示されます。

原料コード	マスタ-原料名	読み取り文字
001	原料コード：0001 マスタ-原料名：サンプル原料 A (標準品)	読み取り文字：サンプル原料 A
002	原料コード：0002 マスタ-原料名：サンプル原料 B (国産)	読み取り文字：国産 サンプル原料 B
003	原料コード：0003 マスタ-原料名：サンプル原料 C (粉末)	読み取り文字：サンプル原料 C
004	原料コード：0004 マスタ-原料名：サンプル原料 D	読み取り文字：サンプル原料 D 特級
005	原料コード：0005 マスタ-原料名：サンプル原料 E (加工品)	読み取り文字：加工済み サンプル原料 E

マスタ取り込み完了

4 検品作業

メニュー画面の検品作業ボタンを押下すると、撮影画面に遷移します。

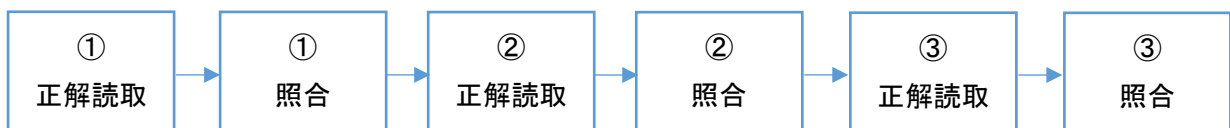
検品作業では、正解とする対象を読み取り、その正解と一致するかどうか照合を行います。

検品作業の流れは下記のとおりです。

【1:1 の場合】

正解の読取 1 回に対し、照合は 1 回になります。

(イメージ)

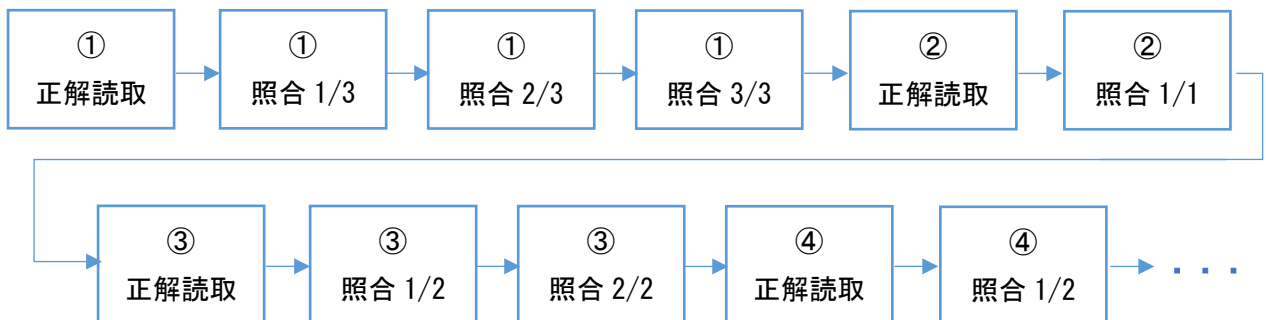


メニュー画面 > 1. 検品作業(1:1)から開始します。

【1:N の場合】

正解の読取 1 回に対し、照合は N 回（複数回可能）になります。

(イメージ)

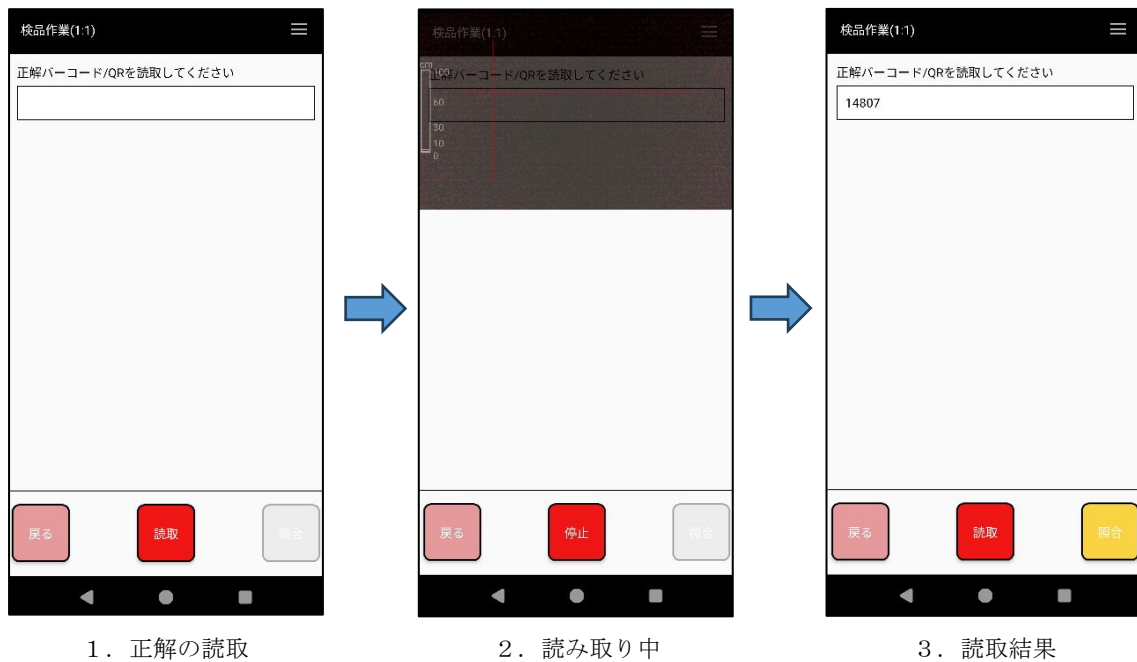


正解読取、照合読取の対象は、メニュー画面 > 設定にて以下の 3 つから選択できます。

- ・バーコード&QR →バーコードまたは QR の読み取り値を対象とする
- ・バーコード&QR（マスタ照合）→バーコードまたは QR の読み取り値と一致する原料をマスタから取得し、それを対象とする。
※マスタの取り込みが必要となります。
- ・Growdea →OCR で文字を読み取り、対象とする。

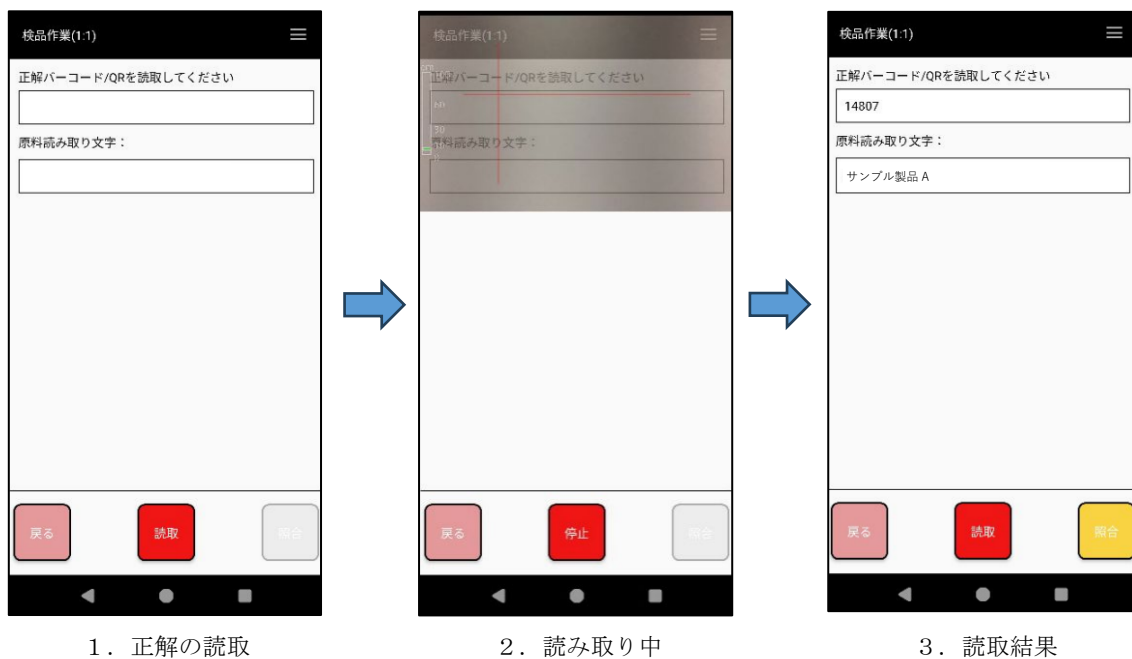
【正解読取】画面詳細

正解読取対象：バーコード&QR を選択している場合



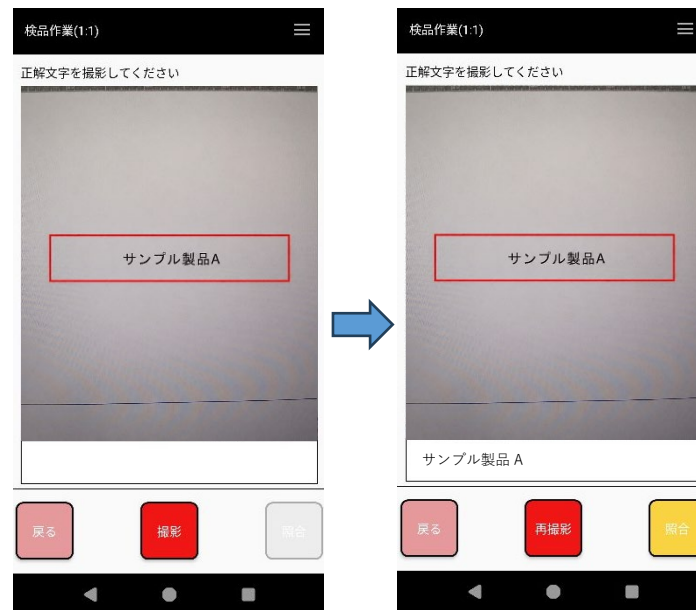
1. 「読取」ボタンをタップでバーコード/QR のスキャンが開始します。
2. 読み取りが行われます。（「停止」ボタンをタップすると、スキャンが停止します。）
3. バーコード/QR の読取内容が表示されます。「照合」ボタンをタップすると照合作業へ、「読取」ボタンをタップすると、再度バーコード/QR のスキャンが行われます。

正解読取対象：バーコード&QR（マスタ照合）を選択した場合



1. 「読取」 ボタンをタップでバーコード/QR のスキャンが開始します。
2. 読み取りが行われます。（「停止」 ボタンをタップすると、スキャンが停止します。）
3. バーコード/QR の読取内容が表示され、読み取ったバーコード/QR と一致する原料をマスタから参照し、「原料読み取り文字」に表示します。「照合」 ボタンをタップすると照合作業へ、「読取」 ボタンをタップすると、再度バーコード/QR のスキャンが行われます。

正解読取対象：Growdea を選択した場合



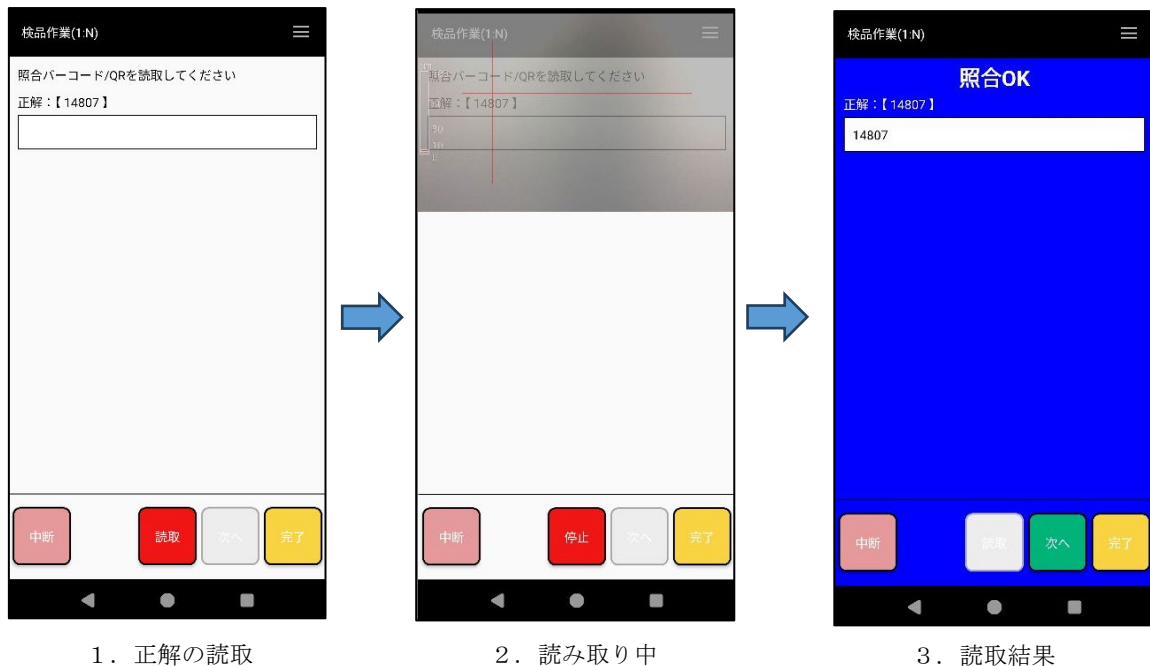
1. 正解の読取

2. 読取結果

1. 「撮影」 ボタンをタップで文字の読み取りが開始します。
2. 読み取ると、読取内容が表示されます。「照合」 ボタンをタップすると照合作業へ、「再撮影」 ボタンをタップすると、再度読み取りが行われます。

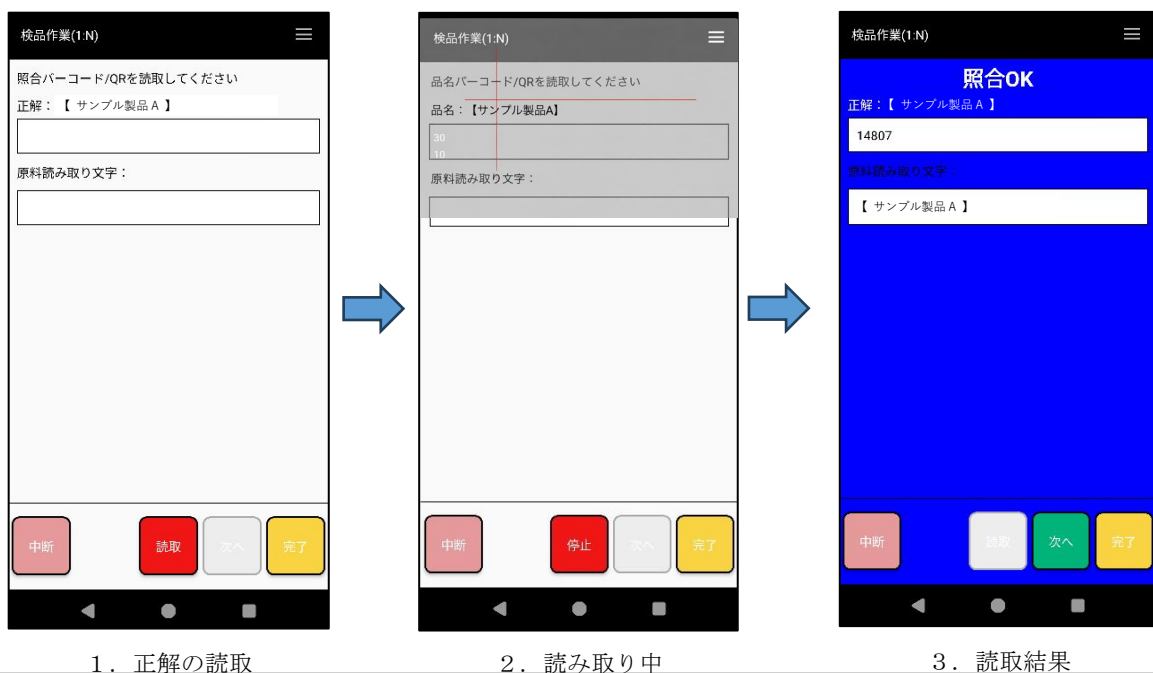
【照合読取】画面詳細

照合読取対象：バーコード&QR を選択した場合



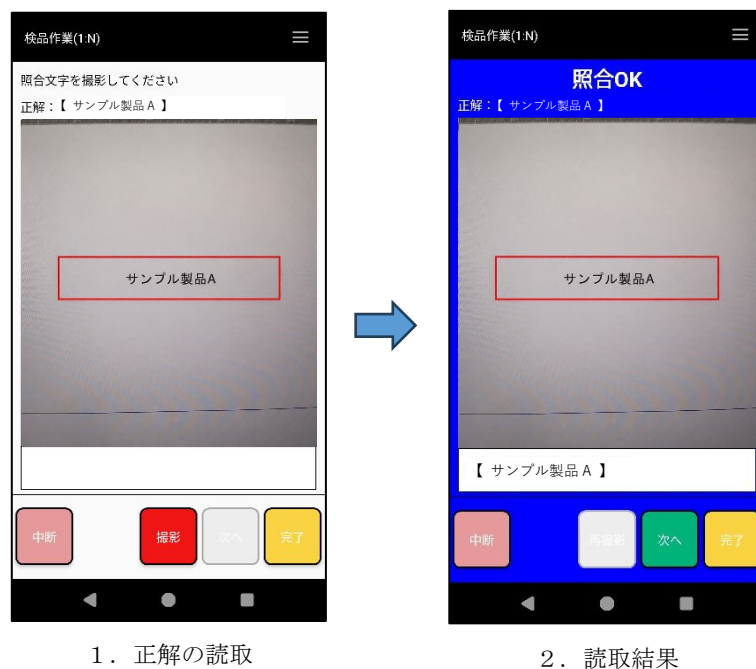
1. 「読取」ボタンをタップでバーコード/QR のスキャンが開始します。
2. 読み取りが行われます。（「停止」ボタンをタップすると、スキャンが停止します。）
3. バーコード/QR の読取内容が表示され、正解【〇〇〇〇】と一致する場合は「照合 OK」となり、一致しない場合は「照合 NG」になります。検品作業(1:N)の場合は、「次へ」ボタンをタップすると、再度検品作業となります。「完了」をタップすると正解読取に戻り、新規の検品を開始します。

照合読取対象：バーコード&QR（マスタ照合）を選択した場合



1. 「読取」 ボタンをタップでバーコード/QR のスキャンが開始します。
 2. 読み取りが行われます。（「停止」 ボタンをタップすると、スキャンが停止します。）
 3. バーコード/QR の読取内容が表示され、読み取ったバーコード/QR と一致する原料をマスタから参照し、「原料読み取り文字」に表示します。正解【〇〇〇〇】と一致する場合は「照合 OK」となり、一致しない場合は「照合 NG」になります。
- 検品作業(1:N)の場合は、「次へ」 ボタンをタップすると、再度検品作業となります。「完了」をタップすると正解読取に戻り、新規の検品を開始します。

照合読取対象：Growdea を選択した場合



1. 「撮影」 ボタンをタップで文字の読み取りが開始します。
 3. 読取内容が表示され、正解【〇〇〇〇】と一致する場合は「照合 OK」となり、一致しない場合は「照合 NG」になります。
- 検品作業(1:N)の場合は、「次へ」 ボタンをタップすると、再度検品作業となります。「完了」をタップすると正解読取に戻り、新規の検品を開始します。

設定

-バーコードまたは QR-、-バーコードまたは QR(マスタ照合)-

【コード形式】

「文字列形式」「CSV 形式」から選択してください。

【切り出し設定】

読み取ったコードの切り出し位置を指定します。

「無効」「先頭から」「末尾から」から選択してください

【切り出し開始桁】

切り出す開始位置の桁数を入力してください。(1~7089 の間で指定)

【切り出し桁数】

開始位置から切り出す桁数を入力してください。(1~7089 の間で指定)

-Growdea-

【自動次読取】

読取を自動で行う ON/OFF を選択してください。

【開始時間】

自動次読取を ON にした場合の自動読取開始時間を設定します。

【撮影枠形式】

撮影時の枠の ON/OFF を選択してください。

-共通-

【通知設定】

通知設定は判定結果 OK/NG ごとに設定してください。

【パイプ】

判定時のパイプレーション ON/OFF を選択してください。

【長さ】

パイプレーションの長さを 1~5000(ミリ秒)の間で設定してください。

【繰り返し回数】

パイプレーションの繰り返し回数を 1~10 の間で設定してください。

【ブザー音】

判定時のブザー音 ON/OFF を選択してください。

【音階】

ブザー音の音階を 1~16 で設定してください。

【ON 時間】

ブザー音の ON 時間を 1~5000(ミリ秒)の間で設定してください。

【OFF 時間】

ブザー音の OFF 時間を 1~5000(ミリ秒)の間で設定してください。

【繰り返し回数】

ブザー音の繰り返し回数を 1~10 の間で設定してください。

【LED】

判定時の LED 表示 ON/OFF を選択してください。

【色】

LED の色を選択してください。

The screenshot shows a settings menu with a teal header containing a gear icon and the word '設定'. Below the header, there are two main sections for '判定結果: OK' and '判定結果: NG'. Each section contains a list of settings with toggle buttons (ON/OFF) and input fields for numerical values.

項目	判定結果: OK	判定結果: NG
自動次読取	ON	OFF
開始時間(ms)(1~5000)	1000	
撮影枠形式	ON	OFF
パイプ	ON	OFF
長さ(ms)(1~5000)	100	100
繰り返し回数(1~10)	1	1
ブザー音	ON	OFF
音階(1~16)	11	11
ON時間(ms)(1~5000)	50	50
OFF時間(ms)(1~5000)	100	100
繰り返し回数(1~10)	2	2
LED	ON	OFF
色	無色	無色
文字色	白色	白色
背景色	青色	赤色

設定メニュー (Growdea)

【ON 時間】

LED 表示の ON 時間を 1～5000(ミリ秒)の間で設定してください。

【OFF 時間】

LED 表示の OFF 時間を 1～5000(ミリ秒)の間で設定してください。

【繰り返し回数】

LED 表示の繰り返し回数を 1～10 の間で設定してください。

【文字色】

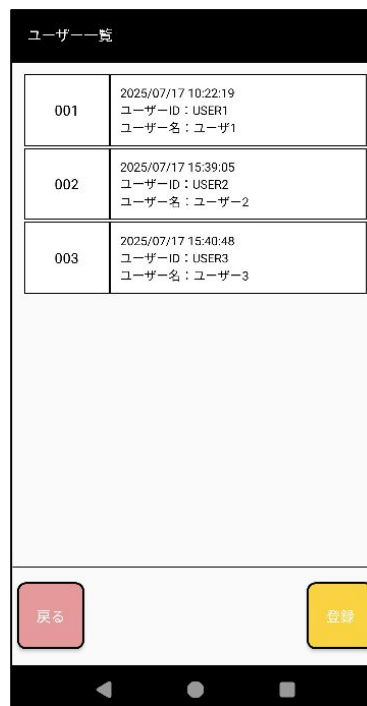
判定文字の色を選択してください。

【背景色】

判定時の背景の色を選択してください。

5 ユーザー登録

ユーザー登録画面では、ユーザー情報の登録・変更・削除を行います。



ユーザー一覧画面

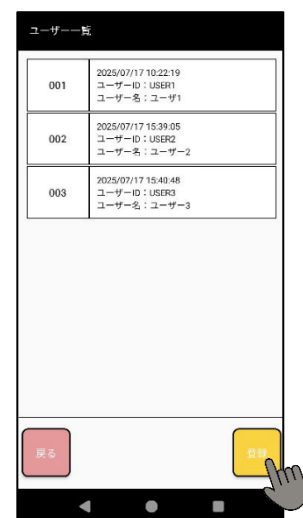
【画面詳細】

項目	詳細
ユーザー一覧	登録したユーザーが表示されます。 ユーザーをタップすると、情報の変更が可能です。 ユーザーを左にスワイプすると、情報の削除が可能です。
登録	ユーザーを新規登録します。
戻る	メニュー画面に戻ります。

ユーザー情報を新規登録する

以下の手順でユーザー情報の新規登録を行ってください。

1. 「登録」をタップします。



ユーザーの登録

2. ユーザーID、パスワード、ユーザー名を入力してください。
管理者権限を付与する場合は、「あり」にレ点を付けてください。
※ユーザーID、パスワードは半角英数字のみの入力が可能です。
※最大7文字まで入力が可能です。
3. 「登録」をタップしてください。
4. ユーザー一覧に登録したユーザー情報が表示され、
登録完了となります。

ユーザー登録画面

ユーザー情報を変更する

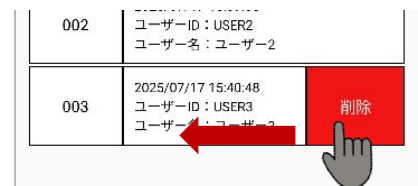
以下の手順でユーザー情報の変更を行ってください。

1. 変更するユーザー情報をタップします。
2. 上記「ユーザー情報を新規登録する」の2～4と同様の手順で変更を行います。

ユーザー情報を削除する

以下の手順でユーザー情報の削除を行ってください。

1. 削除するユーザー情報を左にスライドします。
2. 「削除」をタップします。



ユーザーの削除

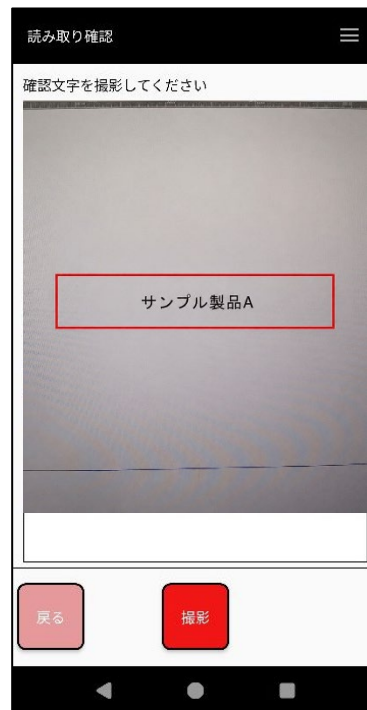
3. 確認メッセージが表示されます。
「はい」をタップすることで削除処理が完了します。

確認メッセージ

6 読み取り確認

メニュー

画面 > 4. 読み取り確認では、Growdea での文字の読み取り確認を行うことが可能です。



読み取り確認画面

【画面詳細】

項目	詳細
≡ (画面右上)	撮影枠の ON/OFF 設定が可能です。
撮影	読み取りを行います。
戻る	メニュー画面に戻ります。

【読み取り確認方法】

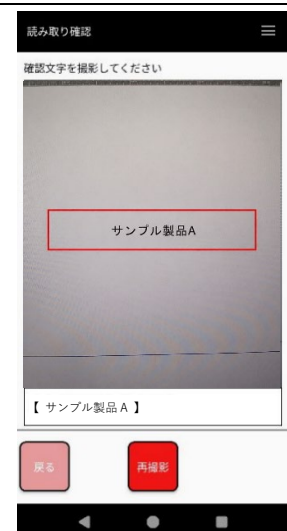
「撮影」ボタンをタップすると読み取ります。

読取結果は映像下に表示されます。

「再撮影」ボタンをタップすると、

再度読み取りが可能になります。

※読み取り確認の結果は履歴に保存されます。



読み取り確認